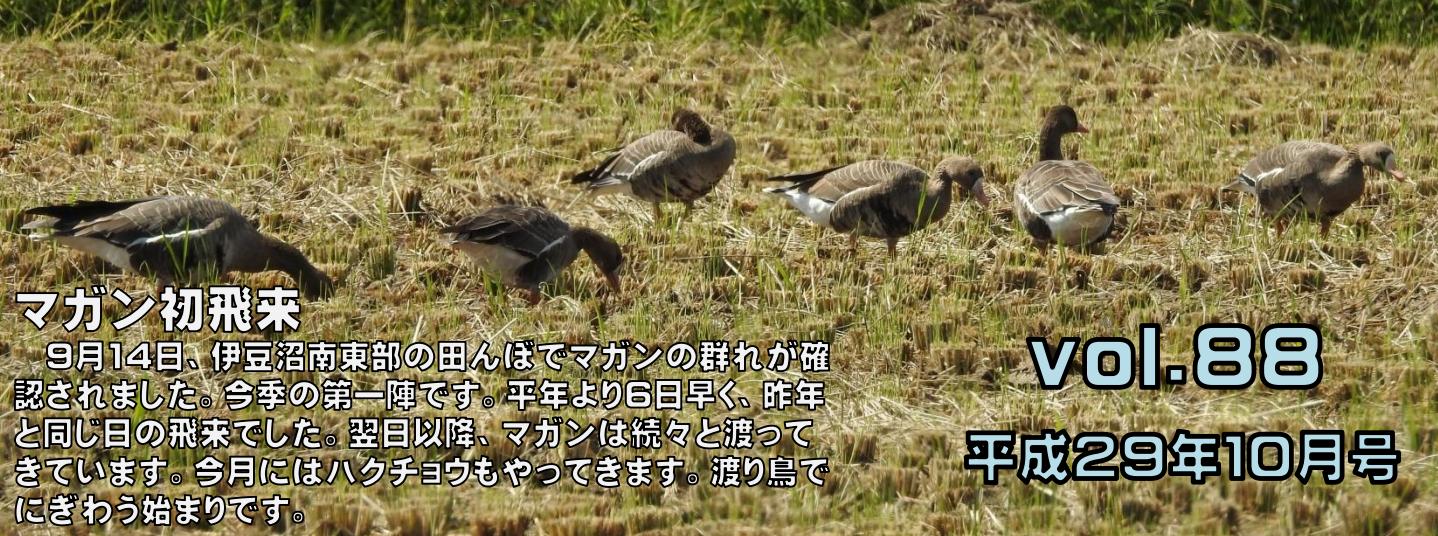


# サンクチュアリセンターニュース



## マガノ初飛来

9月14日、伊豆沼南東部の田んぼでマガノの群れが確認されました。今季の第一陣です。平年より6日早く、昨年と同じ日の飛来でした。翌日以降、マガノは続々と渡ってきています。今月にはハクチョウもやってきます。渡り鳥でにぎわう始まりです。

vol.88

平成29年10月号

## 伊豆沼・内沼自然再生協議会現地視察が行われました。

8月29日に伊豆沼・内沼自然再生協議会現地視察が開催されました。現在、東京大、北海道大、酪農学園大と連携し、低コスト化・効率化を実現するためにロボットやネットワークカメラ、ドローンを活用した湿地生態系の監視・管理システムの技術開発をすすめています。東京大はハス刈りロボットボート、北海道大はネットワークカメラ、酪農学園大はドローンの活用をそれぞれテーマとしており、その成果を60名の方々の前で披露しました。これら新技術を伊豆沼・内沼自然再生協議会及びラムサールトライアングル関係者と共有し、技術開発に向けた意見交換を行いました。



写真：ハス刈りロボットボート。両サイドのパドルで移動しながら無人かつ自動で前面のバリカンでハスを刈り払う。

## くりはら市民まつりに参加しました！

8月26日に開催されたくりはら市民まつりの環境、啓発、定住ブースに出展いたしました。出展の中身は伊豆沼・内沼の生き物や植物を中心に、フナやカラスガイのタッチプール、ハスの花やミズアオイの花、ジュンサイ・アザサ・ガガブタの水槽や、伊豆沼のバス駆除について展示しました。当日は晴天で暑かったこともあり、タッチプールは人気。フナを捕まえたり、カラスガイの大きさに驚いたり、終始子供たちの声であふれていました。でも、ふと横をみると、いつの間にかタッチプールよりも大きな人だかりができています。その人々の視線の先にはゆるキャラのくまもんの姿が！老若男女問わず、くまもんは人気ですね。



タッチプールには子どもたちが集まり、大人気でした。

注目を浴びすぎたくまもん。畠へ逃走？



# 第6回自然体験講座が開催されました！

9月17日の第6回自然体験講座は毎年の漁師体験。今回も満員の約20名の方々にご参加いただきました。体験講座では、タモ網で池の水生昆虫や魚、エビを採集したり、定置網で捕れた伊豆沼の魚を観察しながら触ってみたり、船に乗って沖合まで出で、ハスやヒシの実、アザサやガガブタといった伊豆沼の水生植物を観察したりと伊豆沼の生き物づくしの内容でした！そして最後は、つかご漁体験。つかご漁はつかごと呼ばれる上下口の開いた筒で魚を捕る漁法で、子供たちは泥まみれになりながら、つかごで大きなコイやフナを上手に捕まえていました。中には大きなナマズを追い込み捕まえている猛者もいて驚きました。



船に乗ってハスなどの水生植物を観察。

泥まみれで魚を追いかけました。



## 面瀬小学校の子どもたちが来館されました。

9月15日に、気仙沼市立面瀬小学校4年生の皆さんに見学に訪れました。伊豆沼・内沼の環境、自然再生事業、外来種駆除についての講話のほか、ハスの葉についての水滴の観察などを体験しました。子どもたちは沼の環境問題や生息する生き物について興味津々で、熱心に質問されていました。



写真：研究員の講話に興味津々の子どもたち

### 伊豆沼・内沼生き物図鑑 ～ミズアオイ～



北国の夏は短く、すっかり秋めいてきた今日この頃ですが、沼や田んぼに目を向ければまだ夏の草花が頑張って咲いています。ミズアオイもそのような草花の一つ。葉はトランプのスペードの形をしており、アオイの葉（徳川家の家紋として有名）と似ているため、ミズアオイと名付けられたそうです。また青い花は美しく、沼一面にミズアオイが咲き乱れている光景にははっとさせられます。

このミズアオイ、かつては野菜として利用されており、人々になじみ深い植物でした。しかし住み家である湿地が少なくなり、現在では食用はおろか、見ることすら稀な植物になってしましましたが、伊豆沼周辺にはまだ所々に生えています。ぜひ探してみてください。

## H29年度伊豆沼・内沼自然体験講座参加者募集

10月1日より伊豆沼・内沼自然体験講座の申込みの受付を開始しました。

詳細は下記までお問い合わせ下さい。

第7回・8回 ガンの飛び立ち観察会＆ラムサール湿地見学ツアー

日時：11月 5日（日）5:30～12:00 11月19日（日）5:30～12:00

第9回・10回 ガンの飛び立ち観察会＆沼歩き探鳥会

日時：12月 2日（日）6:00～10:00 1月13日（日）6:00～10:00



### <事務局>

〒989-5504宮城県栗原市若柳字上畠岡敷味17-2

(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217

ホームページ:<http://izunuma.org/>  
E-mail:izunuma@circus.ocn.ne.jp